

御 礼 状

謹啓 初夏の候、貴団体におかれましては、ますます御盛栄のこととお慶びを申し上げます。

先日、貴団体からお寄せいただいた教育支援につきましては、ありがたくこれを頂戴させていただくとともに、衷心より感謝を申し上げさせていただきます。

御承知のとおり、今般発生した東日本大震災により、当町においては、八百人余りの町民が死亡・行方不明、住宅の約七割が全半壊、道路や漁港といったインフラ施設もそのほとんどが被災、さらには、役場庁舎も流失してしまふという未曾有の大災害に襲われ、被災当初は、まさに茫然自失といった状況でありました。

しかしながら、災害発生から一年を経過した現在においては、多くの個人・団体の皆様方の御支援により、本町は、少しずつではありますが、着実に復旧・復興の道を辿っております。

今回頂戴をいたした吹奏楽支援の義捐金393,216円につきましては、吹奏楽部のある志津川小学校、志津川中学校、歌津中学校の三校の楽器や楽譜の購入に充て、大切に使用させていただきたいと考えております。

どうか、貴団体におかれましては、今後も本町の復興に向けた未知なる挑戦に対し、これまで同様の御指導、御鞭撻を賜りますようお願いを申し上げ、まずは、取り急ぎ、書面により御礼を申し上げます。大変ありがとうございました。

謹白

平成二十四年六月吉日

宮城県南三陸町長 佐藤 仁

西宮市吹奏楽連盟

会長 今西 永兒 様

理事長 池上 達 様

謹啓

青田をわたる風がさわやかな季節です。貴台におかれましてはますます清栄のこととお喜び申し上げます。東日本大震災から一年余りを経過し、季節の移ろいの速さには驚かされるばかりです。

さて、本校においては、今月の八日に全校児童で「花いっぱい活動」を行い、花壇にご支援でいただいたマリゴールドとサルビアを植栽しました。また、十九日には「プールの開き」が予定され、子どもたちの歓声が一段と大きく聞こえてくるようです。併設されている戸倉小学校の児童とも、自然と交流は広がってきています。

この度の震災に耐えました。世界各国・日本各地の方々から、温かいご支援をいただき誠にありがとうございます。貴台からいただきました義捐金九万三千二百十六円は、本校吹奏楽部の楽器の購入に利用させていただきます。たくさんのご支援から、いつも人の優しさを感じ、生きる希望や勇気を与えられます。いただいたご支援への恩返しとして児童や学校ができることは、元気を発信することだと思っています。子どもたちが元気に生き生きと学習や運動に励むこと、学校が活気にあふれ笑顔で満ちあふれること、それを保護者や地域、全国、世界へ発信できるよう進んでまいります。今後とも本校及び本地域に耐えました。一層のご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、貴台のますますのご発展を祈念申し上げます。敬白

平成二十四年六月吉日

宮城県本吉郡南三陸町立志津川小学校長 加藤 敬一

西宮市吹奏楽連盟

会長 今西 永兒 殿

理事長 池上 達 殿

平成24年6月14日

兵庫県 西宮市吹奏楽連盟
会 長 今西 永兒 様
理 事 長 池上 達 様

南三陸町立志津川中学校
校 長 菅原 貞芳
吹奏楽部顧問 及川 道子

紫陽花が美しい季節となりました 貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます

さて この度本校の吹奏楽部に対して多大なる義援金を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。昨年の震災以来、国内外を問わず多くの皆様の温かいご支援をいただきながら、一步ずつ前に進んでいくことができました。

吹奏楽部においても、楽器やメンテナンス用品、楽譜、演奏での支援等々多くのご支援をいただきながら日々練習に励んでおります。震災を経て、失ったものはたくさんありましたが、それ以上に貴重な経験 や出会いをさせていただいていると部員一同感謝の気持ちでいっぱいです。現在は7月に行われます 吹奏楽コンクールの地区大会に向けて部員34名毎日練習に励んでおります。

この度、西宮市吹奏楽連盟の皆様からのご支援は、下記のように使わせていただく予定でおります。皆様の温かいお気持ちに対して、日々の音楽活動を充実させ、より多くの皆様の前で元気な演奏をお届けすることが、私たちの感謝の気持ちを表すことに繋がると考えております。

皆様のこれからのご発展とご活躍をお祈りし、御礼とさせていただきます。

記

- 1 金15万円受け取りました。
- 2 使用内容
 - (1) 打楽器小物購入…コンサートトライアングル
マラカス1組
マレット数種類
 - (2) トランペットスタンド
フルートスタンド
 - (3) チューナーマイク数個
 - (4) 譜面台
 - (5) 楽器メンテナンスの費用の一部
 - (5) コンクールのための会場練習経費の一部
 - (6) 楽器講習に掛かる経費の一部

南三陸町立志津川中学校
吹奏楽部顧問 教諭 及川 道子
〒986-0754
宮城県本吉郡南三陸町志津川字助作1-1
電話 0226-46-3666
FAX 0226-46-3650

西宮市吹奏楽連盟

会長 今西永兒様

理事長 池上 達様

初夏の候、貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さてこのたびは、本校吹奏楽部のために義援金を送っていただき大変ありがとうございました。義援金として、15万円確かに受領いたしました。このお金は、本校吹奏楽部の楽器購入のために使わせていただきます。

早いもので東日本大震災から1年3ヶ月が経過しました。皆様のご支援のお陰で学校の方は震災前とほぼ変わらない状態になりつつあります。しかし、本校生徒の6割以上の家庭が津波で家を流され、今は狭い仮設住宅等で暮らしている状況です。

本地方は三陸海岸に面した漁業の町であり沿岸部ではアワビやウニの採取そしてワカメやカキの養殖で生計を立てている家庭も多いです。その仕事も全て津波で失ってしまいました。全国から色々と支援の手がさしのべられ徐々に復旧していますが、完全に復旧するにはまだまだ時間と資金が必要です。

道路の整備など沿岸部はまだ進んでおりませんが、少しずつ町の復興の方は進んでいるようです。生徒達も皆様からいただいた心温まる支援を忘れることなく、日々前向きに取り組んでいこうと、学習に運動に頑張っております。今後とも、歌津中学校を温かく見守っていただければ幸いです。

最後に、貴職並びに貴連盟の益々のご発展を祈念いたしまして、御礼のあいさついたします。

平成24年6月7日

南三陸町立歌津中学校長 小野寺文晃

職員一同